

## 2010年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2010年8月6日

上場会社名 チャイナ・ボーチャー・エンバイロメンタル・ソリューションズ・  
テクノロジー (ホールディング) カンパニー・リミテッド

上場取引所 東証一部

コード番号 1412

URL <http://www.chinaboqi.com/japanese>

代表者 (役職名) 代表取締役会長、総裁兼 CEO (氏名) チャン・リーチェン

問合せ先責任者 (役職名) CFO (氏名) ツァオ・シャオピン TEL(0086)-10-5878-2039

日本における問合せ先(役職名) IR マネージャー (氏名) シュエ・ホンリン TEL: 03-3242-8883

四半期報告書提出予定日 2010年8月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 有

四半期決算説明会開催の有無 有 (機関投資家・個人投資家向け)

(千人民元及び千円未満四捨五入)

### 1. 2010年12月期第2四半期の連結業績 (2010年1月1日~2010年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	千人民元 (千円)	%	千人民元 (千円)	%	千人民元 (千円)	%	千人民元 (千円)	%
2010年12月期第2四半期	577,485	71.1	54,418	-	48,281	-	47,023	-
	(7,544,777)		(710,970)		(630,785)		(614,346)	
2009年12月期第2四半期	337,537	53.5	△14,348	-	△18,406	-	△17,518	-
	(4,409,880)		(△187,458)		(△240,473)		(△228,874)	

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当 たり四半期純利益
	人民元 (円)	人民元 (円)
2010年12月期第2四半期	131.16	-
	(1,713.63)	(-)
2009年12月期第2四半期	△48.86	-
	(△638.41)	(-)

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	千人民元 (千円)	千人民元 (千円)	%	人民元 (円)
2010年12月期第2四半期	2,683,505	1,176,011	42.4	3,175.29
	(35,059,713)	(15,364,459)		(41,484.86)
2009年12月期	2,802,231	1,131,618	38.9	3,044.13
	(36,610,855)	(14,784,470)		(39,771.23)

(参考) 自己資本 2010年12月期第2四半期 1,138,358千人民元 (14,872,530千円) 2009年12月期 1,091,336千人民元 (14,258,184千円)

(注) 「円」で表示されている金額は、2010年6月30日現在の上海外貨取引センターの対円の相場終値、100円=7.6541人民元で換算された金額であります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2009年12月期	-	-	-	-	-
2010年12月期	-	-	-	-	-
2010年12月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 2010年12月期の連結業績予想(2010年1月1日~2010年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	千人民元 (千円)	%	千人民元 (千円)	%	千人民元 (千円)	%	千人民元 (千円)	%	人民元 (円)
通期	1,300,000 (16,984,361)	13.4	86,500 (1,130,113)	96.3	79,600 (1,039,966)	122.4	50,000 (653,245)	76.3	139.47 (1,822.14)

(注) 当四半期における修正の有無 : 無

「円」で表示されている金額は、2010年6月30日現在の上海外貨取引センターの対円の相場終値、100円=7.6541人民元で換算された金額であります。

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 有  
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2010年12月期2Q	360,988株	2009年12月期	360,988株
-------------	----------	-----------	----------

② 期末自己株式数

2010年12月期2Q	2,483株	2009年12月期	2,483株
-------------	--------	-----------	--------

③ 期中平均株主数（四半期累計）

2010年12月期2Q	358,505株	2009年12月期2Q	358,505株
-------------	----------	-------------	----------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【添付資料】（3）. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	4
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	4
3. 連結財務諸表等 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書（第2四半期連結累計期間） .....	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	14
(5) セグメント情報 .....	14
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	15

## 1. 当四半期の連結経営成績等に関する定性的情報

### （1）連結経営成績に関する定性的情報

2010年上半期における中国経済は全体的に、高雇用率、低インフレといった高成長を遂げました。また、世界経済は引き続き緩やかなペースで回復しています。しかし、中国及び世界の経済情勢には依然として複雑かつ不確実な要素が内在しており、経済の行方はまだ不透明であると認識しております。

同期における中国全土の発電量・使用量は引き続き高い伸びを示しており、火力発電所の発電設備による発電容量は対前年同期比9.3%増となりました。中国環境保護部が2009年7月7日に公表した「火力発電所大気汚染物質排出基準」（草案）によると、二酸化硫黄及び窒素酸化物の排出基準が更に厳しくなり、2015年までに火力発電所の二酸化硫黄の排出上限値は現在の400mg/m<sup>3</sup>から200mg/m<sup>3</sup>に引き上げられ、窒素酸化物の排出も規制の対象となるとされています。これに伴い、火力発電所の既存の排煙脱硫設備の機能強化のための改良のニーズが高まるとともに排煙脱硝設備の導入の必要性も高まると考えられ、これに関連する環境ビジネスの拡大が見込まれます。

かかる背景のもと、当第2四半期連結会計期間において、当社グループは引き続きシェア拡大に尽力するとともに、脱硫設備のEPC（設計・調達・建設）及びBOT（建設・運営・譲渡）並びにO&M事業（既存排煙脱硫・脱硝システムの運営及び保守・整備を行うオペレーション・メンテナンス事業）を並行的に強化する方策を講じました。さらに、以下に掲げる事業拡大への取り組みを強化しました。

①当社の技術優位性及び蓄積されてきたプロジェクト・ノウハウを武器に、他社に先立ってマーケティング・チャンスを掴み、脱硝事業の拡大に注力しました。

②既存事業主とのコンタクトを強化し、常に事業主の新たなニーズを把握すると同時に、研究開発、既存事業主の状況に対応できる専門的な技術の蓄積、脱硫設備の改造事業のシェア拡大及び技術力強化にも注力しました。

③O&M事業の拡大及びブランド力の強化に注力しました。

また、当社グループは、当第2四半期連結会計期間中において、大型プロジェクトを統括するマネージャー制を引き続き採用しております。これにより、プロジェクト・フローをより円滑かつ効率的に管理することが可能となり、当社グループの経営資源を適切に配分することによって、業務効率の向上及びコスト・コントロールの強化を図りました。財務面につきましては、全面的な予算管理及びコスト・コントロールを実施し、プロジェクト・フローの最適化及びプロジェクト現場管理の強化により、コスト・ダウン及び採算性の向上を進めました。さらに、売掛金の回収に注力することにより、営業キャッシュフローの創出力を高めました。

これらにより、前年同四半期と比べ、当社グループの各経営指標が大幅に改善されました。当第2四半期連結累計会計期間の売上高は577,485千人民元（7,544,777千円）となり、四半期純利益は47,023千人民元（614,346千円）となっております。

なお、事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①排煙脱硫・脱硝事業

当第2四半期連結会計期間においては、2010年2月に「雲南滇東脱硫プロジェクト」を受注し、4月に正式契約を締結しました。同プロジェクトにおいては、事業主の要望により、受注直後から脱硫設備の建設を開始し、2010年8月6日現在、当該脱硫設備の建設はほぼ完了しています。また、火力発電所による脱硝設備導入の必要性が高まるという見通しに基づいて、脱硝事業の開拓に注力した結果、ベトナム・ブンアン、河北省任丘、寧夏自治区水洞溝等の脱硝事業を受注することができました。そのほかに、受注済みの脱硫O&M事業を遂行していくと同時に、新規脱硫O&M事業の受注にも注力しました。これらの結果、当期における当社グループの排煙脱硫・脱硝業務の新規受注額及び売上高は、前年同四半期と比べ、大きく増加しました。

当第2四半期連結累計期間において、排煙脱硫・脱硝事業の新規受注は14件で、対前年同四半期比2件の減少となり、契約総額は777,719千人民元（10,160,816千円）で、対前年同四半期比539,486千人民元（7,048,327千円）の増加となり、売上高は501,149千人民元（6,547,465千円）で、対前年同四半期比166,678千人民元（2,177,634千円）の増加となりました。

#### ②固体廃棄物処理事業

当第2四半期連結累計期間において、固体廃棄物処理事業については、前年同四半期と同様に新規案件の受注はありませんでした。なお、山西省寿陽ボタ石発電プロジェクト、内モンゴル自治区包頭ゴミ焼却発電プロジェクト及び雲南省曲靖ゴミ焼却発電プロジェクトの固体廃棄物処理設備は、2010年8月6日現在、建設中です。売上高は76,070千人民元（993,847千円）で、対前年同四半期比は同額の増加となりました。

#### ③その他事業

当第2四半期連結累計期間において、発電所防風ネット事業を2件受注しました。

対前年同四半期比1件の減少となり、契約総額は6,243千人民元（81,559千円）で、対前年同四半期比1,258千人民元（16,431千円）の増加となり、売上高は265千人民元（3,466千円）で、対前年同四半期比2,800千人民元（36,583千円）の減少となりました。

### （2）連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### a. 資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は2,683,505千人民元（35,059,713千円）となり、前連結会計年度末に比べ118,726千人民元（1,551,143千円）の減少となりました。これは主に流動資産が139,551千人民元（1,823,225千円）減少し、固定資産が21,325千人民元（278,613千円）増加したことによるものであります。流動資産の減少は、主

に現金及び預金が 185,758 千人民元(2,426,906 千円)減少し、受取手形及び完成工事未収入金が 28,375 千人民元(370,712 千円)減少したことによるものであります。固定資産の増加は、建設仮勘定が 45,451 千人民元(593,809 千円)増加し、建物及び構築物が 19,837 千人民元(259,162 千円)減少したことが主な原因です。

b. 負債

当第2四半期連結会計期間末における総負債は 1,507,494 千人民元(19,695,254 千円)となり、前連結会計年度末に比べ 163,119 千人民元(2,131,131 千円)の減少となりました。これは主に支払手形・工事未払金が 33,242 千人民元(434,299 千円)減少し、短期借入金が 115,000 千人民元(1,502,463 千円)減少したためであります。

c. 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は 1,176,011 千人民元(15,364,459 千円)となり、前連結会計年度末に比べ 44,393 千人民元(579,988 千円)の増加となりました。これは、主に四半期純利益の計上により利益剰余金が 47,023 千人民元(614,346 千円)増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は 469,523 千人民元(6,134,265 千円)であり、前連結会計年度末に比べ 157,823 千人民元(2,061,939 千円)の減少となりました。当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は 55,756 千人民元(728,443 千円)であり、主な変動要因は税金等調整前四半期純利益 60,786 千人民元(794,167 千円)の計上、及び、プロジェクト件数が増加したことによる債権債務の増減であります。具体的には、仕入債務が 25,754 千人民元(336,479 千円)減少し、未成工事支出金が 72,799 千人民元(951,107 千円)増加したことがキャッシュ・フローの減少した主な要因であります。一方で、売上債権が 28,375 千人民元(370,712 千円)減少し、拘束性預金が 27,935 千人民元(364,967 千円)減少したことが、キャッシュ・フローの増加した主な要因であります。また、増値税 19,990 千人民元(261,167 千円)及び法人税等 13,212 千人民元(172,612 千円)の支払いも主な減少要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は 5,624 千人民元(73,476 千円)であり、有形固定資産の取得により 21,472 千人民元(280,527 千円)を支出したことがキャッシュ・フローの減少した主な要因であります。一方で、有形固定資産の売却による収入 19,536 千人民元(255,239 千円)、貸付金の回収により 6,180 千人民元(80,747 千円)を得たことがキャッシュ・フローの増加した主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は 106,955 千人民元(1,397,354 千円)であり、短期借入金の返済により減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結会計において、当社グループ排煙脱硫脱硝 EPC 業務及び脱硫システムの運営及び保守・整備を行うオペレーション・メンテナンス業務は第1四半期に続いて好調に成長し続けてきました。エンジニアリングの完工による売上高が当初の予想値を上回ったほか、「雲南滇東脱硫改造プロジェクト」等採算性が比較的に高いプロジェクトを受注した結果、営業利益、経常利益及び純利益の増加に奏功してきました。一方、費用・原価面につきましては、当社グループは予算管理の強化及び諸費用コントロールの強化に加え、プロジェクト設計の最適化及び工事現場に対する管理強化を行った結果、売上原価及び費用が削減されました。これらの理由により、前回予想(2010年2月12日付)を上回る見通しとなったため、2010年7月15日付にて「第2四半期連結累計期間業績予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしました。

当社グループは排煙脱硫 EPC 事業を強化し、脱硫 EPC の業界地位を維持することに加え、脱硫改造事業及び脱硝事業の開拓を重視し、乾式脱硫事業及び脱硫アフターサービスとシステムの運営及び保守・整備を行うオペレーション・メンテナンス事業の拡大に注力する方策を講じることで更なる利益を求めます。

第2四半期連結累計期間における業績予想の修正の主な要因は以下の通りであります。

- ①「雲南滇東脱硫改造プロジェクト」工事進捗の前倒しにより、完成工事高が大幅増加
- ②「塔山脱硫プロジェクト」の工事完成
- ③ストックオプション失効による特別利益が生じ、純利益への計上

なお、通期業績予想については、以下の理由により、現時点では修正を行うことが難しいと認識しており、今後業績に関するさまざまな要因が確定していく中で、必要な場合には業績予想の修正を行うことといたします。

- ①中国経済を取り巻く内外環境は相当程度複雑で、インフレ圧力増大など依然として不安定な面があり、当社グループの主要業務において原材料となる鉄鋼、銅、合成樹脂、セメント等の価格の成り行きに関しても不確定要素が多いと言わざるを得ません。
- ②現在の経済情勢は複雑でかつ変化に富んでおり、2010年下半期の経済の将来性は不透明であるため、建設中のプロジェクトに影響を及ぼすなどの不確定要素も内在しています。

当社グループ 2010 年通期の業績予想は売上高は 1,300,000 千人民元(16,984,361 千円)、営業利益は 86,500 千人民元(1,130,113 千円)、経常利益は 79,600 千人民元(1,039,966 千円)、今期純利益 50,000 千人民元(653,245 千円)、前連結通期会計年度より増加する予想です。

上記の業績数値は、現時点入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、為替変動等リスク及びその未確定要素で、実際の業績に影響する可能性があり、上記予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の概要

#### 棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出につきましては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### 表示方法の変更

##### （四半期連結貸借対照表関係）

前第2四半期連結会計期間において建物及び建物附属設備は「建物」と表示しておりましたが、連結子会社である江西井冈山博奇環保科技有限公司にて排煙脱硫施設の新設に伴い構築物が発生したため、当第2四半期連結会計期間では「建物及び構築物」として表示しております。

##### （四半期連結損益計算書関係）

前第2四半期連結累計期間において「完成工事高」に含めて表示しておりましたメンテナンス事業等に関する売上高は、金額的及び質的な重要性が増したため、当第2四半期連結累計期間では「その他の事業売上高」として区分掲記することといたしました。それに伴い、「その他の事業売上原価」及び「その他の事業総利益」を区分掲記しております。なお、前第2四半期連結累計期間の完成工事高、完成工事原価、完成工事総利益に含まれているメンテナンス事業等に関する金額は以下のとおりです。

その他の事業売上高	44,258 千人民元 (578,224 千円)
その他の事業売上原価	21,492 千人民元 (280,789 千円)
その他の事業総利益	22,766 千人民元 (297,435 千円)

3. 連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千人民元、括弧内は千円、千人民元及び千円未満四捨五入)

	当第2四半期連結会計期間末 (2010年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2009年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	548,972	734,730
	(7,172,258)	(9,599,164)
受取手形・完成工事未収入金	703,423	731,798
	(9,190,146)	(9,560,858)
未成工事支出金	327,308	257,074
	(4,276,244)	(3,358,646)
繰延税金資産	1,436	1,112
	(18,756)	(14,529)
その他	97,752	93,729
	(1,277,123)	(1,224,554)
貸倒引当金	△4,930	△4,930
	(△64,407)	(△64,407)
流動資産合計	1,673,961	1,813,512
	(21,870,119)	(23,693,344)
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	58,347	77,820
	(762,300)	(1,016,714)
減価償却累計額	△9,369	△9,006
	(△122,407)	(△117,659)
建物及び構築物(純額)	48,978	68,815
	(639,893)	(899,055)
機械装置	86,105	86,095
	(1,124,955)	(1,124,823)
減価償却累計額	△4,066	△1,626
	(△53,123)	(△21,241)
機械装置(純額)	82,039	84,469
	(1,071,832)	(1,103,582)
工具器具・備品	15,503	15,463
	(202,550)	(202,017)
減価償却累計額	△9,738	△8,868
	(△127,229)	(△115,855)
工具器具・備品(純額)	5,765	6,595
	(75,321)	(86,161)
車輛運搬具	18,709	18,457
	(244,431)	(241,133)
減価償却累計額	△11,418	△10,582
	(△149,169)	(△138,247)
車輛運搬具(純額)	7,291	7,875
	(95,263)	(102,885)
建設仮勘定	796,680	751,230
	(10,408,542)	(9,814,734)
有形固定資産合計	940,754	918,983
	(12,290,851)	(12,006,418)

	当第2四半期連結会計期間末 (2010年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2009年12月31日)
無形固定資産	17,195 (224,646)	19,462 (254,268)
投資その他の資産		
投資有価証券	7,000 (91,454)	7,000 (91,454)
関係会社株式	36,652 (478,849)	37,263 (486,838)
その他	7,861 (102,705)	5,428 (70,915)
投資その他の資産合計	51,513 (673,008)	49,691 (649,207)
固定資産合計	1,009,461 (13,188,506)	988,136 (12,909,893)
繰延資産		
株式交付費	83 (1,088)	583 (7,619)
繰延資産合計	83 (1,088)	583 (7,619)
資産合計	2,683,505 (35,059,713)	2,802,231 (36,610,855)

（単位：千人民元、括弧内は千円、千人民元及び千円未満四捨五入）

	当第2四半期連結会計期間末 (2010年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2009年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1,163,514 (15,201,182)	1,196,755 (15,635,480)
短期借入金	20,000 (261,298)	135,000 (1,763,761)
1年内返済予定の長期借入金	1,875 (24,497)	1,875 (24,497)
未払法人税等	2,767 (36,156)	1,893 (24,734)
繰延税金負債	492 (6,429)	492 (6,429)
賞与引当金	1,500 (19,597)	6,455 (84,336)
工事損失引当金	10,733 (140,222)	12,152 (158,759)
完成工事補償引当金	14,673 (191,698)	- (-)
未払増値税	3,726 (48,677)	13,382 (174,837)
未成工事受入金	61,364 (801,711)	61,042 (797,503)
訴訟損失引当金	5,414 (70,733)	5,414 (70,733)
その他	63,312 (827,168)	78,028 (1,019,430)
流動負債合計	1,349,369 (17,629,368)	1,512,488 (19,760,499)
固定負債		
長期借入金	158,125 (2,065,886)	158,125 (2,065,886)
固定負債合計	158,125 (2,065,886)	158,125 (2,065,886)
負債合計	1,507,494 (19,695,254)	1,670,613 (21,826,385)

（単位：千人民元、括弧内は千円、千人民元及び千円未満四捨五入）

	当第2四半期連結会計期間末 (2010年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2009年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	294	294
	(3,839)	(3,839)
資本剰余金	880,928	880,928
	(11,509,224)	(11,509,224)
利益剰余金	262,518	215,496
	(3,429,775)	(2,815,430)
自己株式	△5,382	△5,382
	(△70,309)	(△70,309)
株主資本合計	1,138,358	1,091,336
	(14,872,530)	(14,258,184)
新株予約権	26,406	30,127
	(344,993)	(393,605)
少数株主持分	11,247	10,156
	(146,936)	(132,682)
純資産合計	1,176,011	1,131,618
	(15,364,459)	(14,784,470)
負債純資産合計	2,683,505	2,802,231
	(35,059,713)	(36,610,855)

(2) 四半期連結損益計算書  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千人民元、括弧内は千円、千人民元及び千円未満四捨五入)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2009年1月1日 至 2009年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2010年1月1日 至 2010年6月30日)
完成工事高	337,537	469,811
	(4,409,880)	(6,138,034)
その他の事業売上高	-	107,674
	(-)	(1,406,743)
売上高合計	337,537	577,485
	(4,409,880)	(7,544,777)
完成工事原価	291,490	395,398
	(3,808,286)	(5,165,826)
その他の事業売上原価	-	69,847
	(-)	(912,543)
売上原価合計	291,490	465,245
	(3,808,286)	(6,078,370)
完成工事総利益	46,047	74,414
	(601,594)	(972,208)
その他の事業総利益	-	37,827
	(-)	(494,199)
売上総利益合計	46,047	112,240
	(601,594)	(1,466,408)
販売費及び一般管理費	60,395	57,822
	(789,053)	(755,438)
営業利益又は営業損失(△)	△14,348	54,418
	(△187,458)	(710,970)
営業外収益		
受取利息	2,534	2,045
	(33,111)	(26,721)
デリバティブ評価益	96	70
	(1,249)	(910)
受取地代家賃	273	250
	(3,569)	(3,266)
その他	398	633
	(5,197)	(8,275)
営業外収益合計	3,301	2,998
	(43,127)	(39,172)
営業外費用		
支払利息	5,151	6,327
	(67,293)	(82,666)
支払保証料	1,426	472
	(18,627)	(6,171)
持分法による投資損失	-	611
	(-)	(7,989)
為替差損	277	736
	(3,624)	(9,618)
その他	505	988
	(6,598)	(12,912)
営業外費用合計	7,359	9,136
	(96,141)	(119,357)
経常利益又は経常損失(△)	△18,406	48,281
	(△240,473)	(630,785)

（単位：千人民元、括弧内は千円、千人民元及び千円未満四捨五入）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2009年1月1日 至 2009年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2010年1月1日 至 2010年6月30日）
特別利益		
固定資産売却益	175	8,437
	(2,292)	(110,233)
貸倒引当金戻入額	2,005	-
	(26,195)	(-)
新株予約権戻入益	-	4,184
	(-)	(54,663)
特別利益合計	2,180	12,621
	(28,487)	(164,897)
特別損失		
固定資産除売却損	983	116
	(12,841)	(1,514)
特別損失合計	983	116
	(12,841)	(1,514)
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△17,208	60,786
	(△224,826)	(794,167)
法人税、住民税及び事業税	366	14,086
	(4,777)	(184,035)
法人税等調整額	-	△324
	(-)	(△4,227)
法人税等合計	366	13,763
	(4,777)	(179,808)
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△56	1
	(△729)	(13)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△17,518	47,023
	(△228,874)	(614,346)

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千人民元、括弧内は千円、千人民元及び千円未満四捨五入)

	前2四半期連結累計期間 (自 2009年1月1日 至 2009年6月30日)	当2四半期連結累計期間 (自 2010年1月1日 至 2010年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△17,208	60,786
減価償却費	(△224,826)	(794,167)
償却費	5,207	8,484
貸倒引当金の増減額(△は減少)	(68,034)	(110,845)
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,207	3,223
工事損失引当金の増減額(△は減少)	(41,899)	(42,114)
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△2,005	-
株式報酬費用	(△26,195)	(-)
新株予約権戻入益	△7,600	△4,955
受取利息	(△99,293)	(△64,739)
支払利息	△891	△1,419
為替差損益(△は益)	(△11,635)	(△18,537)
デリバティブ評価損益(△は益)	-	14,673
固定資産売却損益(△は益)	(-)	(191,698)
固定資産除売却損益(△は益)	2,600	463
持分法による投資損益(△は益)	(33,975)	(6,052)
売上債権の増減額(△は増加)	-	△4,184
前渡金の増減額(△は増加)	(-)	(△54,663)
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△2,534	△2,045
拘束性預金の増減額(△は増加)	(△33,111)	(△26,721)
仕入債務の増減額(△は減少)	5,151	6,327
未成工事受入金の増減額(△は減少)	(67,293)	(82,666)
その他	277	736
小計	(3,624)	(9,618)
	△96	△70
	(△1,249)	(△910)
	△175	△8,437
	(△2,292)	(△110,233)
	983	116
	(12,841)	(1,514)
	-	611
	(-)	(7,989)
	11,546	28,375
	(150,843)	(370,712)
	△25,658	△72,799
	(△335,220)	(△951,107)
	△2,027	-
	(△26,479)	(-)
	56	27,935
	(734)	(364,967)
	△17,157	△25,754
	(△224,148)	(△336,479)
	59,847	322
	(781,898)	(4,208)
	△41,761	△70,457
	(△545,611)	(△920,508)
小計	△28,238	△38,067
	(△368,921)	(△497,346)

（単位：千人民元、括弧内は千円、千人民元及び千円未満四捨五入）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2009年1月1日 至 2009年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2010年1月1日 至 2010年6月30日）
利息の受取額	2,568	2,040
	(33,544)	(26,659)
利息の支払額	△5,053	△6,517
	(△66,018)	(△85,143)
法人税等の支払額	△827	△13,212
	(△10,802)	(△172,612)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△31,550	△55,756
	(△412,197)	(△728,443)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△71,411	△21,472
	(△932,976)	(△280,527)
有形固定資産の売却による収入	479	19,536
	(6,255)	(255,239)
無形固定資産の取得による支出	△299	△518
	(△3,906)	(△6,762)
投資有価証券の取得による支出	△2,000	-
	(△26,130)	(-)
貸付金の回収による収入	7,820	6,180
	(102,161)	(80,747)
リース債権の回収による収入	2,170	2,035
	(28,351)	(26,589)
関係会社株式の取得による支出	△38,000	-
	(△496,466)	(-)
敷金及び保証金の差入による支出	-	△139
	(-)	(△1,811)
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,242	5,624
	(△1,322,711)	(73,476)

（単位：千人民元、括弧内は千円、千人民元及び千円未満四捨五入）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2009年1月1日 至 2009年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2010年1月1日 至 2010年6月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△60,000 (△783,894)	△115,000 (△1,502,463)
保証金の返戻による収入	8,311 (108,579)	7,445 (97,270)
保証金の差入による支出	△608 (△7,937)	- (-)
少数株主からの払込みによる収入	- (-)	600 (7,839)
財務活動によるキャッシュ・フロー	△52,297 (△683,252)	△106,955 (△1,397,354)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△277 (△3,624)	△736 (△9,618)
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△185,366 (△2,421,783)	△157,823 (△2,061,939)
現金及び現金同等物の期首残高	662,872 (8,660,348)	627,346 (8,196,204)
現金及び現金同等物の四半期末残高	477,506 (6,238,565)	469,523 (6,134,265)

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間（自2009年1月1日至2009年6月30日）

(単位：千人民元、括弧内は千円、千人民元及び千円未満四捨五入)

	排煙脱硫・脱硝事業	固体廃棄物処理事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	334,471 (4,369,831)	- (-)	3,065 (40,049)	337,537 (4,409,880)	- (-)	337,537 (4,409,880)
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
計	334,471 (4,369,831)	- (-)	3,065 (40,049)	337,537 (4,409,880)	- (-)	337,537 (4,409,880)
営業利益又は 営業損失(△)	16,080 (210,079)	△860 (△11,231)	143 (1,871)	15,363 (200,719)	△29,711 (△388,177)	△14,348 (△187,458)

(注) 1. 事業区分の方法

事業の区分は、売上集計区分をベースに、事業の種類・性質の類似性を勘案して区分しております。

2. 事業の内容

- (1) 排煙脱硫事業・脱硝：炉外脱硫、炉内脱硫、排煙脱硝
- (2) 固体廃棄物処理事業：ボタ石発電、ゴミ処理発電
- (3) その他：排水処理、余熱発電

当第2四半期連結累計期間（自2010年1月1日至2010年6月30日）

(単位：千人民元、括弧内は千円、千人民元及び千円未満四捨五入)

	排煙脱硫・脱硝事業	固体廃棄物処理事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	501,149 (6,547,465)	76,070 (993,847)	265 (3,466)	577,485 (7,544,777)	- (-)	577,485 (7,544,777)
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
計	501,149 (6,547,465)	76,070 (993,847)	265 (3,466)	577,485 (7,544,777)	- (-)	577,485 (7,544,777)
営業利益	66,487 (868,640)	6,501 (84,937)	265 (3,466)	73,253 (957,043)	△18,835 (246,073)	54,418 (710,970)

(注) 1. 事業区分の方法

事業の区分は、売上集計区分をベースに、事業の種類・性質の類似性を勘案して区分しております。

2. 事業の内容

- (1) 排煙脱硫事業・脱硝：炉外脱硫、炉内脱硫、排煙脱硝
- (2) 固体廃棄物処理事業：ボタ石発電、ゴミ処理発電
- (3) その他：排水処理、余熱発電

（所在地別セグメント情報）

前第2四半期連結累計期間（自2009年1月1日 至 2009年6月30日）

（単位：千人民元、括弧内は千円、千人民元及び千円未満四捨五入）

	アジア	中米	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する	337,537	-	337,537	-	337,537
売上高	(4,409,880)	(-)	(4,409,880)	(-)	(4,409,880)
(2) セグメント間の内部	-	-	-	-	-
売上高又は振替高	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
計	337,537	-	337,537	-	337,537
	(4,409,880)	(-)	(4,409,880)	(-)	(4,409,880)
営業利益又は	△5,642	△8,707	△14,348	-	△14,348
営業損失(△)	(△73,706)	(△113,752)	(△187,458)	(-)	(△187,458)

（注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) アジア 中国  
(2) 中米 Cayman Islands、British Virgin Islands

当第2四半期連結累計期間（自2010年1月1日 至 2010年6月30日）

（単位：千人民元、括弧内は千円、千人民元及び千円未満四捨五入）

	アジア	中米	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する	577,485	-	577,485	-	577,485
売上高	(7,544,777)	(-)	(7,544,777)	(-)	(7,544,777)
(2) セグメント間の内部	-	-	-	-	-
売上高又は振替高	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
計	577,485	-	577,485	-	577,485
	(7,544,777)	(-)	(7,544,777)	(-)	(7,544,777)
営業利益又は	60,007	△5,589	54,418	-	54,418
営業損失(△)	(783,987)	(△73,019)	(710,970)	(-)	(710,970)

（注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) アジア 中国  
(2) 中米 Cayman Islands、British Virgin Islands

（海外売上高）

前第2四半期連結累計期間（自2009年1月1日至2009年6月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自2010年1月1日至2010年6月30日）

本邦の売上高はゼロであり、全セグメントの売上高の合計額に占めるアジア（中国）の割合が100%であるため、記載を省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。